



人と、地域と、未来をむすぶ

十六銀行

十六アジアレポート 2025年11月号

JUROKU ASIA REPORT NOVEMBER 2025

2025年11月4日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目次

1. タイ:「タイにおける急激な高齢化とビジネスチャンス」

バンコク駐在員事務所 松岡修

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. タイ:「タイにおける急激な高齢化とビジネスチャンス」

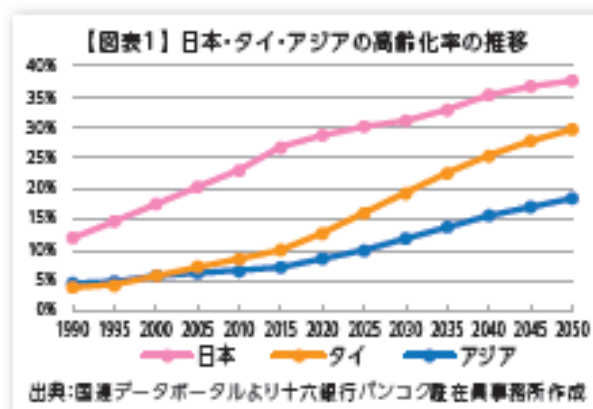
バンコク駐在員事務所 松岡修

タイは、2022 年に「高齢社会」に突入しました。アジアの主要国の中では最も急速に高齢化が進んでおり、2030 年には「超高齢社会」になることが予測されています。本稿では、タイが急激な高齢化に直面した背景や課題、その一方で注目を浴びるビジネスチャンスについて説明します。

■ 高齢化の現状と要因

タイが急速に超高齢社会に向かう背景には、長寿化と出生率の急激な低下が挙げられます。タイ国家経済社会開発委員会 (NESDC) は、タイの人口が 2028 年の 6,720 万人をピークに減少し、2040 年には 6,540 万人になると予測しています。また、タイの高齢化率（総人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合）は、2025 年に 15%を超え、2030 年代前半には 20%を突破する見通しです【図表 1】。この変化のスピードは日本を上回るとも言われています。

一方、少子化も進んでいます。国連によると、2025 年のタイの出生率は 1.19 で、日本の出生率（1.15）とほぼ同水準です。その要因として、近年女性の社会進出が進む一方で家事や育児・介護を女性が担うという伝統的な文化が残っていること、教育費の増加、所得の地域間格差などが挙げられます。



■ タイが直面する高齢化への課題

タイは、日本を含む高齢化が進む先進国とは異なり、社会保障制度や経済発展が十分ではない中で、急速な高齢化に直面しています。高齢化や人口減少は、消費市場の縮小や地方の過疎化、人口の都市への集中などの問題を引き起こしており、現地の人々の間でも、「経済発展の前に社会が老いてしまう」との危機感が広がっています。

また、医療や介護を支える社会保障制度は、日本ほどは充実していません。その原資となる社会保険料は労使折半で負担しますが、その合計額には毎月最大 1,500 バーツ（約 6,750 円）の上限が設けられています。財源も限られており、日本の介護保険のような仕組みは存在しません。タイ政府も高齢化対策として、定年退職年齢の引き上げや高齢者の雇用促進、貯蓄・投資の促進など対策を講じていますが、急速に迫る超高齢社会への対応が不十分であり、課題が山積しています。

■ 高い成長が見込まれる高齢化ビジネス

社会保障制度や介護保険などの公的支援が脆弱なため、高齢化が近い将来、大きな社会問題に発展するとの懸念が高まっています。また、タイでは、家族やコミュニティが高齢者を自宅で介護することが古くからの習わしでしたが、近年では都市化に伴う生活様式の変化により核家族化が進み、一人暮らしの高齢者も増えています。このような状況をビジネスチャンスと捉

【図表2】今後の成長が予想される高齢者向けビジネス

産業分野	例
ヘルスケア	介護・医療機器、健康食品、サプリメント
住宅	高齢者向けレジデンス、バリアフリー住宅
観光・サービス	メディカル・シルバーツーリズム
金融	遺言信託、保険、相続対策
DX	遠隔診療、ITサービス

え、高齢者向け介護サービス（介護施設や複合施設）、介護・医療機器、健康食品、サプリメントなど、新たな分野で成長を目指す動きが見られます【図表 2】。

高齢者向けレジデンスやバリアフリー住宅の建設、訪問介護事業、メディカルツーリズム（医療を受けることを目的とした海外旅行）、遺言信託や保険といった金融商品など、富裕層や中間層向けサービスの拡大も見込まれます。日本の介護機器や健康食品などを取り扱う企業もタイに進出しており、高齢化ビジネスの広がりを実感します。

医療機関においては、経営の効率化を促進するような医療事務代行やオンライン診療（遠隔診療）、高齢者の生活支援ロボットなど、ICT やデジタルトランスフォーメーション（DX）を活用したサービスが普及すると思われます。



【写真1】タイのフードイベント。日本の緑茶が注目を浴びるなど、健康志向の高まりがうかがえる。

近年、生活習慣病患者が増加傾向にあり、世界保健機関（WHO）によると、タイ人の 4 人に 1 人が高血圧を患っているほか、糖尿病患者も増加傾向にあります。タイの料理は、一般的に油が多く塩味が濃いのが特徴ですが、最近は健康志向の高まりを背景に、サラダなどヘルシー志向の飲食店の進出や、薬局のサプリメントコーナーの拡充などが見られます【写真 1】。

■ まとめ

タイでは近年、高齢化や少子化を背景に、高齢者を取り巻く社会環境が大きく変化しています。タイ政府も急速に進む高齢化に対応するために、各種制度の整備を進めています。

高齢化は新たなビジネスチャンスをもたらしますが、日本など海外からの新規参入にあたっては、外資規制をはじめとする各種規制、タイの大手企業や財閥系企業との激しい競争など、さまざまな課題が存在します。そのため、入念な市場調査や適切なビジネスパートナーの見極め、既存業者との差別化などが必要です。

タイは ASEAN 屈指の親日国で、昔から多くの日本企業や団体が進出しています。タイ社会が抱える課題に対しては、いち早く高齢化に直面した日本の知見が生かせる可能性が高く、さまざまな社会問題の解決に大きく貢献できるでしょう。そしてそれは、日本にとっても大きなビジネスチャンスとなり得ます。

2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位: 1 人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	20.98680	9月30日	20.89515	10月1日	-	10月2日	-	10月3日	-
10月6日	-	10月7日	-	10月8日	-	10月9日	21.43715	10月10日	21.48966
10月13日	21.34700	10月14日	21.40182	10月15日	21.33515	10月16日	21.24180	10月17日	21.13093
10月20日	21.20576	10月21日	21.20306	10月22日	21.36022	10月23日	21.38306	10月24日	21.46153



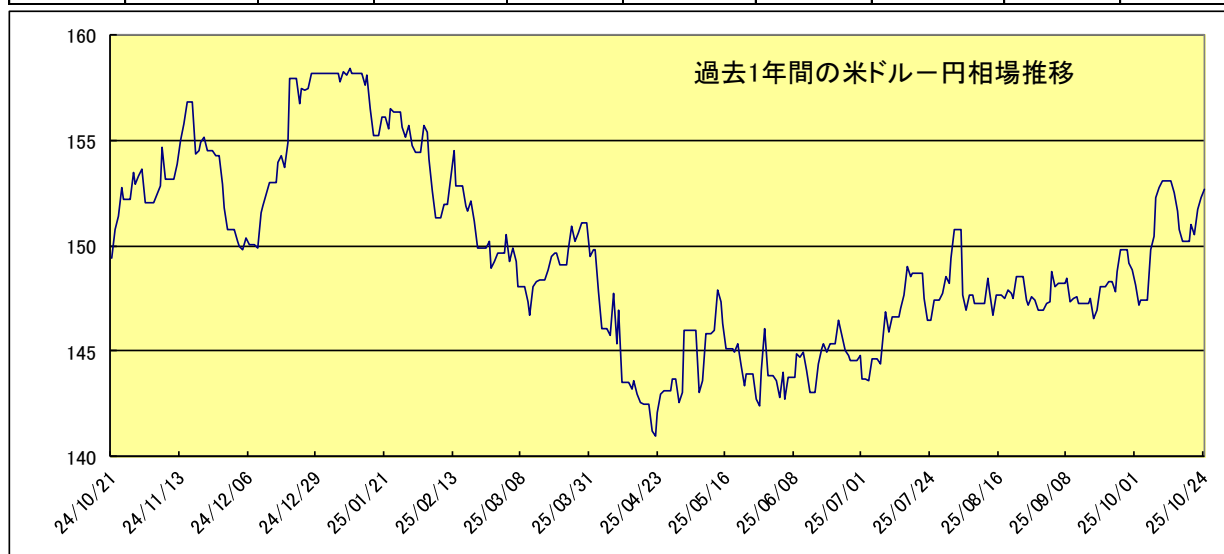
上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

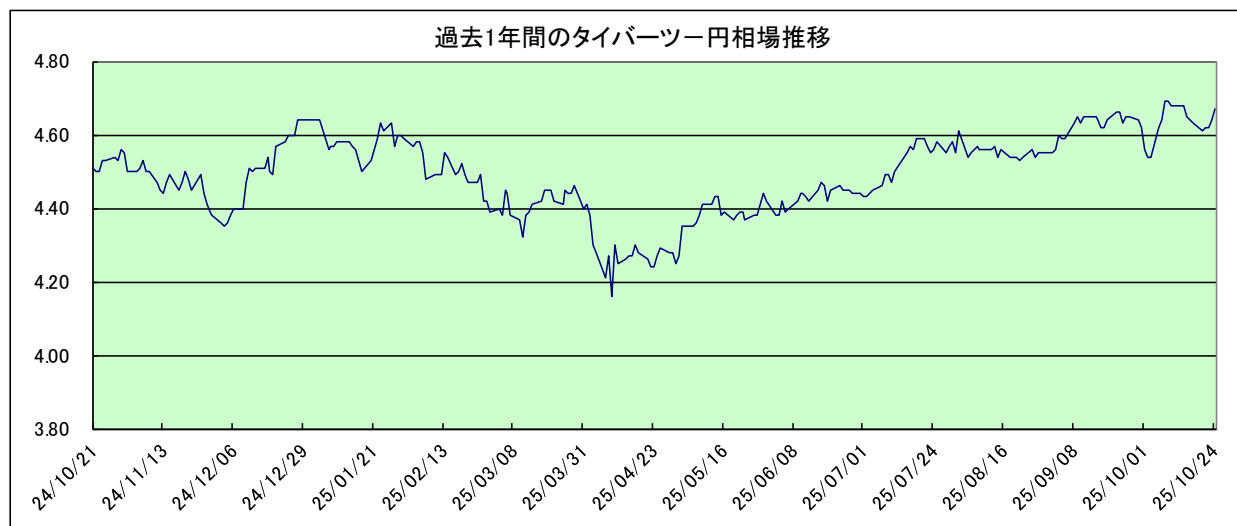
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	149.21	9月30日	148.88	10月1日	148.17	10月2日	147.19	10月3日	147.40
10月6日	149.78	10月7日	150.47	10月8日	152.31	10月9日	152.74	10月10日	153.09
10月13日	-	10月14日	152.49	10月15日	151.67	10月16日	150.73	10月17日	150.18
10月20日	151.00	10月21日	150.56	10月22日	151.71	10月23日	152.26	10月24日	152.69



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

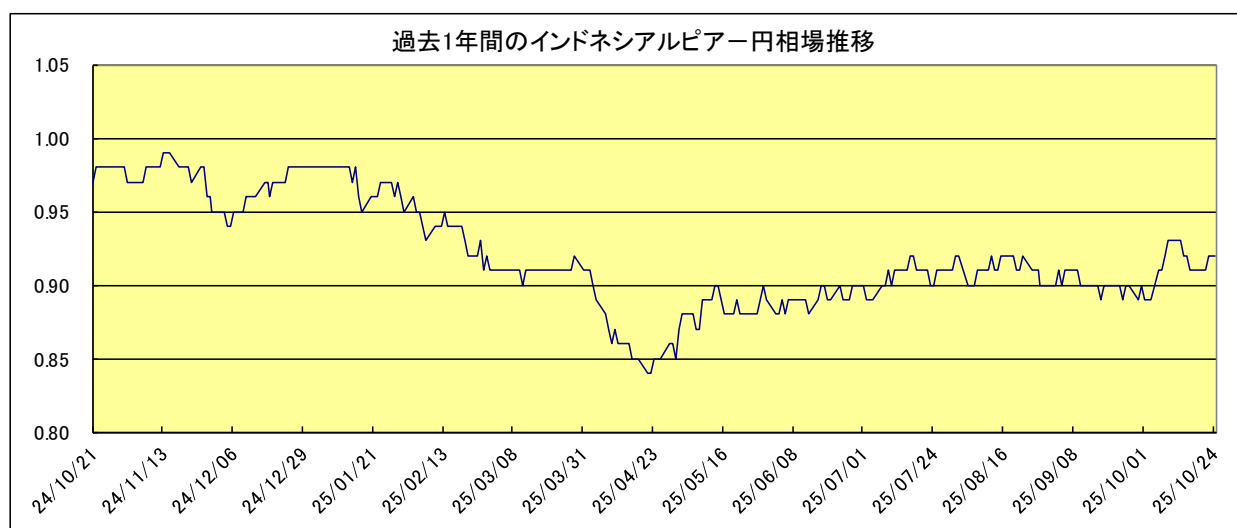
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	4.6400	9月30日	4.6200	10月1日	4.5600	10月2日	4.5400	10月3日	4.5400
10月6日	4.6200	10月7日	4.6400	10月8日	4.6900	10月9日	4.6900	10月10日	4.6800
10月13日	-	10月14日	4.6800	10月15日	4.6500	10月16日	4.6400	10月17日	4.6300
10月20日	4.6100	10月21日	4.6200	10月22日	4.6200	10月23日	4.6400	10月24日	4.6700



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

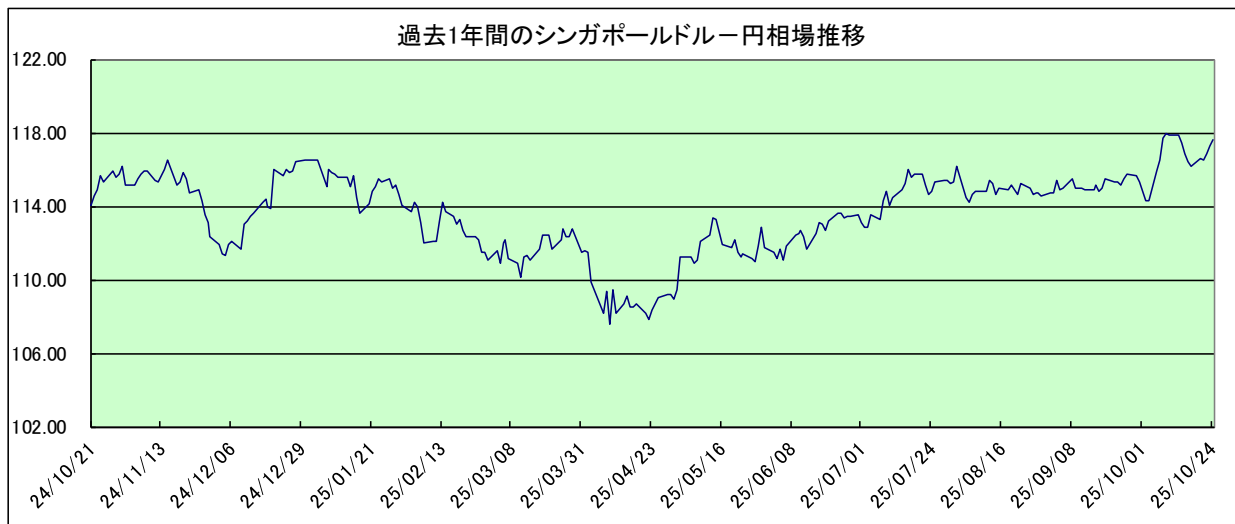
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	0.8900	9月30日	0.9000	10月1日	0.8900	10月2日	0.8900	10月3日	0.8900
10月6日	0.9100	10月7日	0.9100	10月8日	0.9200	10月9日	0.9300	10月10日	0.9300
10月13日	-	10月14日	0.9200	10月15日	0.9200	10月16日	0.9100	10月17日	0.9100
10月20日	0.9100	10月21日	0.9100	10月22日	0.9200	10月23日	0.9200	10月24日	0.9200



(5) シンガポールドル＝円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	115.6400	9月30日	115.3300	10月1日	114.7900	10月2日	114.2600	10月3日	114.3400
10月6日	115.9300	10月7日	116.4800	10月8日	117.7300	10月9日	117.9500	10月10日	117.8900
10月13日	-	10月14日	117.4100	10月15日	116.8800	10月16日	116.4300	10月17日	116.1800
10月20日	116.5700	10月21日	116.4700	10月22日	116.8400	10月23日	117.2500	10月24日	117.6100



(6) ベトナムドン＝円為替相場(参考値)

(単位: 1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
9月29日	5.6400	9月30日	5.6300	10月1日	5.6000	10月2日	5.5700	10月3日	5.5800
10月6日	5.6700	10月7日	5.7000	10月8日	5.7700	10月9日	5.7900	10月10日	5.8000
10月13日	-	10月14日	5.7800	10月15日	5.7500	10月16日	5.7100	10月17日	5.7000
10月20日	5.7200	10月21日	5.7100	10月22日	5.7500	10月23日	5.7700	10月24日	5.7900

